

2025 年 11 月 12 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

**GMO インターネットグループ、
「AI エージェント活用・一騎当千プロジェクト」を発表
ハイパーオートメーションの目標を設定**

GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷正寿）は、「AI エージェント活用・一騎当千プロジェクト」を 2025 年 11 月 12 日より開始いたします。本プロジェクトは、「GMO AI ブースト支援金」^(※1)で導入した、AI ツールの「AI エージェント機能」を徹底的に活用することを推進するとともに、AI 人材を正しく評価するための、AI 活用評価指標を採用するものです。

(※1)「GMO AI ブースト支援金」<https://group.gmo/news/article/9513/>

**GMOインターネットグループ
「AIエージェント活用・一騎当
千プロジェクト」を発表**



■ AI 活用指標について

AI 活用指標は「GMO AI Agility Rank」(GAAR) と銘打ち、下記のようにランク分けがされます。

これは、柔軟かつ迅速に AI 時代に対応し、組織を率いるパートナーを正しく評価する為のランクであり、AI に対する「Agility (即応性)」を評価するものです。

< 「GMO AI Agility Rank」 (GAAR) >

- S : 業務での AI 活用または、その推進で目覚ましい実績を残している
- A : 規範となるべき業務での AI 活用とその推進を行えている
- B : 規範となるべき業務での AI 活用が出来ている
- C : 初歩的な AI の業務導入が出来ている
- D : AI を業務に導入できていない

本指標 (GAAR) ではまず、AI 活用指標の評価を開始し、フィードバックを含めて人事制度への導入も行う予定です。

■本プロジェクトを支える取り組みについて

AI エージェント活用推進の取り組みとして、社内リスキリングプログラム^(※2)「虎の穴」に AI エージェント活用のオリジナル講座を設け、修了者には社内オンライン名簿でバッジを付与し、有スキルであることを明示化するほか、AI エージェント活用の指針を明確にし、体験から業務活用までをサポートする取り組みを、AI 情報専用の社内 SNS「Genius」にて行います。

また、AI エージェント体験率 100%、AI エージェント業務活用率 100%を目標とする以外に、AI エージェントの活用度を測る独自指標として「APP (Agents Per Person)」を新たに設定しました。1 人あたりが活用する AI エージェントの数（体）を可視化し、組織全体の AI 活用レベルを定量的に把握し、向上させる目標を立てます。

GMO インターネットグループ株式会社では、2025 年 11 月 30 日までに、「AI エージェントを体験したことがあるパートナー」を 100%に、2025 年 12 月 31 日までに「AI エージェントの業務活用を体験したことがあるパートナー」を 100%にすることを目指します。

なお、これらの取り組みは 2027 年 11 月 30 日までに、GMO インターネットグループが日本で最もハイパーオートメーション化された企業グループとなる為の取り組みです。

GMO インターネットグループでは、「GMO AI ブースト支援金」で有料 AI ツールを利用したいパートナーは誰でも利用することが可能になりました、今回この取り組みによって、有料 AI ツールの AI エージェント機能をフル活用する人財で組織することが可能になり「日本で最もハイパーオートメーション化された企業グループ」を実現への第一歩を踏み出します。

(※2) 2024 年から、リスキリング施策として AI 人材育成プログラム「虎の穴」を実施しています。

<https://www.gmo.jp/news/article/8802/>

【グループ代表 熊谷正寿からのメッセージ】

2025 年、AI の進化は新たなステージに突入しました。特に『AI エージェント』の実用レベル化は、ビジネスの在り方を根本から変える可能性を秘めています。

もはや特別な環境設定や複雑なプロンプトは不要。自然な言葉で依頼するだけで、AI が課題を分析し、解決策を提示し、実行まで行う時代が到来したのです。「Skywork」の様に AI エージェントを全面に出したサービスも誕生しています。これは『ハイパーオートメーション』時代の幕開けを告げる重要な転換点です。

しかし、この革命的な変化の本質に気づいている仲間はまだ全員ではありません。だからこそ、まず体験してもらいたい。計画立案から実行まで担う AI エージェントと共に働く新しい働き方を、全パートナーに実感してもらいたい。この想いから、今回のプロジェクトを企画しました。

AI やロボットと共に働く未来は、もう目の前にあります。このプロジェクトを通して、その扉を開き実感する第一歩を経験して頂ける事を確信しています。



【GMO インターネットグループについて】

GMO インターネットグループは、ドメインからセキュリティ、決済までビジネスの基盤となるサービスをご提供するインターネットインフラ事業を主軸に、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。

また、「AI で未来を創る No. 1 企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成 AI を活用することで、① 時間とコストの節約、② 既存サービスの質向上、③ AI 産業への新サービス提供を進めています。^(※3) なお、生成 AI を活用し、2024 年は年間で推定約 150 万時間の業務削減を実現しています。

お客様に喜ばれるサービスを迅速かつ低価格で提供するために、サービスは機器の選定から設置、構築、開発、運用までを内製化することを基本方針としています。そのため、グループ 110 社以上に在籍する約 8,000 名のパートナーのうち、IT のモノづくりを担う開発者（エンジニア・クリエイター）が 50% を超えています。（2025 年 6 月末時点）

（※3）参考 URL 「AI で未来を創る No.1 企業グループ」実現への取り組み <https://group.gmo/ai-history/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 倉田

TEL : 03-5456-2695

問い合わせフォーム : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）		
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー		
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿		
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業	
	■インターネット金融事業	■暗号資産事業	
資 本 金	50 億円		

Copyright (C) 2025 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.